

各 位

2025年11月10日

会 社 名 株 式 会 社 理 経 代表者名 代表取締役社長 猪 坂 哲 (コード番号 8226 東証スタンダード市場) 問合せ先 取締役経理部長 長谷川 章詞 (TEL. 03 - 3345 - 2153)

2026年3月期 第2四半期(中間期)の業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

2025 年 8 月 8 日に公表いたしました 2026 年 3 月期 第 2 四半期 (中間期) (2025 年 4 月 1 日~2025 年 9 月 30 日) の業績予想における予想値と比較して、本日公表の実績値に下記のとおり差異が生じましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026 年 3 月期 第 2 四半期 (中間期) の業績予想値と実績値の差異 (2025 年 4 月 1 日~2025 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A) (2025年8月8日発表)	9, 300	230	180	40	2円65銭
実績値(B)	9,804	419	368	210	13 円 93 銭
増減額 (B-A)	504	189	188	170	
増減率(%)	5. 4	82. 2	104. 4	425. 0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2025年3月期第2四半期)	9, 618	406	380	167	11円09銭

2. 差異が生じた理由

連結の実績値につきましては、主として連結子会社である株式会社エアロパートナーズにおいて、 案件の早期納入等により、売上高、利益とも増加いたしました。

セグメント別では、システムソリューションにおいては、売上高、利益ともにほぼ前回予想通り推移しました。

ネットワークソリューションにおいては、下期に予定していた衛星通信設備の早期納入および利益率の高い案件により、売上高、利益ともに前回予想を上回りました。

また、電子部品及び機器においては、前述の連結子会社である株式会社エアロパートナーズにおいて、案件の下期からの前倒し納入等により、売上高、利益ともに前回予想を上回りました。

これらの要因により、連結売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益は、2025 年8月8日に発表いたしました業績予想を上回る結果となりました。

2026年3月通期の連結業績予想については、変更の必要性が生じた場合には別途開示いたします。

なお、これらの数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断したものです。実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。